

製品名: ホスホリパーゼ C ガンマ 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03148**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.22mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 149 kDa; Observed MW: 149 kDa

抗原情報

遺伝子名	PLCG1
別名	PLCG1; PLC1; 1-phosphatidylinositol 4; 5-bisphosphate phosphodiesterase gamma-1; PLC-148; Phosphoinositide phospholipase C-gamma-1; Phospholipase C-II; PLC-II; Phospholipase C-gamma-1; PLC-gamma-1
遺伝子 ID	5335
SwissProt ID	P19174
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

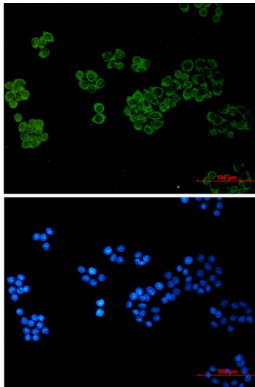
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホスファチジルイノシトール 4,5-ビスリン酸からイノシトール 1,4,5-トリスリン酸とジアシルグリセロールの生成を触媒します。この反応はカルシウムを補因子として利用し、受容体型チロシンキナーゼ活性化因子の細胞内伝達において重要な役割を果たします。例えば、SRC によって活性化されると、このタンパク質は Ras グアニンヌクレオチド交換因子 RasGRP1 をゴルジ体へ移行させ、そこで Ras を活性化します。

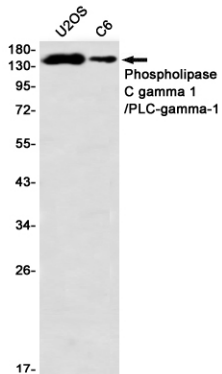
研究分野

心血管系

画像データ



ホスホリパーゼ C ガンマ 1 抗体および DAPI (青) を使用した、HeLa 中のホスホリパーゼ C ガンマ 1 (緑) の免疫細胞化学分析。



ホスホリパーゼ C ガンマ 1/PLCgamma1 抗体を使用した、U2OS、C6 溶解物中のホスホリパーゼ C ガンマ 1/PLCgamma1 のウエスタン ブロット分析。